

片岡中学校部活動の適切な運営について

平成 2 年 2 月 10 日

○片岡中学校では、生徒や教師の数を踏まえ、指導内容の充実、生徒の安全の確保等の観点から円滑な運動部活動を実施できるよう、適正な数の運動部の設置について協議を重ねて参りました。

○その結果、野球部・ソフトボール部・バスケットボール部の 3 つの部活動について、令和 2 年度からの新入生の募集を停止することといたしました。

○生徒数・学級数の減少・職員数の減少により、適切な部活動運営及び部員の活動中における安全保障が困難になってまいりました。平成 10 年度と比べますと生徒数もクラス数も 3 分の 2 に減っております。それに対して、部活動の数は減っておりません。

○生徒数からは、入部する部員の数が割れ、過去数年間同様、今後も他の中学校との合同チームでの活動の継続や募集停止の話が持ち上がるなど、部活動運営が不安定になることが予想されます。

○また、今後の学級数は各学年 2 クラスで推移することになりますが、正式な職員数は 10 人程度となります。事故やトラブルなどが起こらないようにするためには、正顧問が審判等で生徒の監督・事故の対応ができない時間にも、配慮する生徒の対応も含めた生徒の監督ができる副顧問が必要となります。各部 2 名の顧問数が必要になると考えます。また、過去の事例には大会引率教員が 1 名になり、看病・病院での付添いを保護者の方にお問い合わせをした事や生徒同士のトラブルがありました。

○今後の職員数で部活動運営と生徒の安全確保について考慮しました結果、適正な部活動数は男女の文化部が 1 ・男子の運動部が 3 ・女子の運動部が 3 であるとの結論に至りました。

○募集停止にする部活動については、平成 30 年度と令和元年度に小学生へのアンケートを取り、今後予想される部員数から検討いたしました。

○野球部については、クラブチームに入部する生徒が増え、合同チームでの活動が続いております。ソフトボール部については現在合同チームで活動しており、更に新入生の入部希望者数が少数となります。バスケットボール部も現在合同チームで活動しており、在校生と新入生を合わせても単独のチームで活動することが困難になります。

○令和 2 年度の全校生徒数は 1 8 5 人となっており、令和 3 年度から令和 4 年度が 1 8 0 人前後、令和 5 年度からは 1 7 0 人台になることも予想されます。現状の部活動数では部員数が更に厳しくなると考えます。

○県の部活動の指針にあります、学校規模での適正な部活動数による安全な部活動運営のために、苦渋の決断をさせていただきましたことご理解ください。